

# ハピネス城西

## あなたが主役



2A病棟は、主として急性期の集中した治療が必要な新規入院患者様を受け入れる病棟です。入院が決まると、主治医を中心としたチームスタッフによるカンファレンスを行い、治療期間や治療方針等が検討されます。看護方針としては、多種多様な症状を持つ患者様の安全確保を第一とし、温かい気持ちで接することによって不安を緩和できるよう努力しています。また、早期退院に向けて、必要以上の介助はやめ、自立への援助となるよう個別看護を心がけています。

(病棟看護師長 藤川秀邦)

## 城西病院 スタッフ紹介

2B病棟は、男性は開放、女性は閉鎖の療養病棟です。慢性期の患者様が安心して療養生活が送れるよう、安全で快適な空間を提供し、コメディカルの協力を得て色々な治療プログラムを進め生活リズムを取り戻せるよう工夫をしています。病棟目標としては、①「患者様の意見を尊重した看護を提供する。」②「家族との連絡を多くし、社会復帰を支援する。」③「OT参加により、生活を豊かにする。」の3つを掲げ、個別的看護を心がけています。療養生活の中で、わからないこと、不安なことがあれば、ご遠慮なくスタッフにお尋ね下さい。(病棟看護師長 上原俊明)



相談室は、現在精神保健福祉士が4名在籍し、担当病棟での相談援助業務や、交代で外来係を行っています。

外来患者様の相談に応じる他、入院の際には、手続きから退院までご本人やご家族と接することになります。DrやNs、他のコメディカルスタッフと共にチームケアの一員として集団精神療法やSSTにも参加し、「心と身体の健康教室」の企画・開催、情報誌「ハピネス城西」や年報の編集・作成などにも取り組んでいます。日頃の生活や社会復帰についても気軽に相談室をご利用ください。(相談室所長 森真弓)